



ほけんだより

21年度6月号
明照保育園



【子どもの健康状態】

4月の疲れがでたのか5・6月は乳児を中心に発熱で欠席した子が多くいました。感染症の報告としては、プール熱（幼児2人）、結膜炎（幼児1人）がありました。他に、下痢（4人）、中耳炎（4人）、ぜんそく（1人）でした。インフルエンザ対策の「手洗い・うがい」は他の感染症の予防にも有効です。今後も家族みんなで習慣になると良いですね！

【予防接種はお済みですか？】

予防接種は、保護者の方から子どもへのプレゼントの1つです。今年の冬期には新型インフルエンザの流行が強く心配されています。予防接種の種類によっては続けて接種できないものもあります。防接種通知書が届いたら体調をみながら早めの接種をお勧めします。

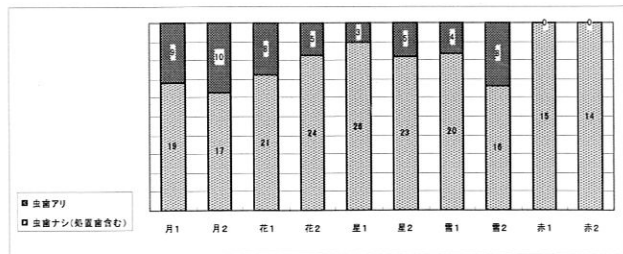
【歯科健診結果】



6月18日と25日に嘱託歯科医の山本先生による歯科健診があり、247人が受診しました。結果はおたより帳に記入してあります。虫歯のひどい方はお知らせしていますのですぐに治療を始めてください。★乳歯の虫歯は永久歯にも悪影響をもたらします★お休みされたお子さんは、個人で健診を受けてください。

★ 虫歯のある子が 247人中52人でした★

右記のグラフは、虫歯のある子とない子の数をクラス別に示し、相対的に表したものです。



★かみ合わせに問題がある子がいました★

かみ合わせに問題があると、将来小児の肩こりや腰痛などを起こし、生活にも影響することがあります。治療には適切な時期がありますので、歯科のホームドクターをもち定期的な健診をおすすめします。しかし、子どもの歯は、生えたり抜けたり永久歯が生えたりと、歯の数やあごの発達により、かみ合わせも変化していきますので、乳歯のうちは様子を見ていけばよいでしょう。



- ① 開咬（かいこう）：前歯の上下がかみ合わない。指しゃぶりやおしゃぶりを続けることが原因になることがほとんど。
- ② 反対咬合：下の前歯が出ている。受け口。切端咬合のひどいもの。

★その他★

- ① ゆ歯：先天的に2本の歯が1本になって生えている。特に問題はないが、普通の歯よりギザギザしているため、虫歯になりやすい為注意が必要である。
- ② 先天欠如：生えてくるはずの歯が、先天的に欠如している。
- ③ サホライド：進行止め。歯医者で進行止めを塗ってもらっている。
- ④ 軟組織異常：上唇と歯ぐきの間のつなぎ目が短く、切った方がいい場合もある。
- ⑤ 過剰歯：一本の歯が二本重なっているような形をしている。
- ⑥ 要注意乳歯：乳歯がグラグラ。永久歯が生えてきているので抜いた方がいい。

★★★ 山本先生よりアドバイスを頂きました ★★★

- ★ 2才までに親から食べ物のおうつつしをしない！！（虫歯菌を子どもの口に入れない）
- ★ 2才までは極力甘い物を与えない！！（味を覚えさせなければ欲しがらないのでチョコやアメなど長い間口の中に残る物はよくない。
- ★ 毎日の仕上げみがきをしっかりと！！（幼児期の虫歯は大人の責任です）



【プールにむけて】

蒸し暑い日が続く、プール開きが待ち遠しいですね。7月1日（水）を予定しています。

泳ぐ前日には

- 耳垢をきれいに掃除する
- 手足の爪を切る
- 睡眠をよくとる

こんな症状が見られる時はプールに入れません

- 顔色が悪い
- 熱がある
- 目が充血している
- だるそうにしている
- 腹痛又は下痢をしている
- 病気がある（心臓病、伝染病、目・耳・鼻の病気など）

プールでうつる病気

- プール熱
- はやり目
- 水いぼ



【おわりに】

もうすぐプール開きですが、免疫力が低下している時には“プールでうつる病気”にかかりやすくなります。楽しいプールあそびができるよう、健康管理に注意し、朝ごはんをしっかり食べて元気に登園しましょう！！